

金 融 経 済 概 況

I. 全体感

道北地域※の景気は、このところ観光や個人消費を中心に東日本大震災に伴う影響が続いている。

すなわち、最終需要面の動きをみると、設備投資が低水準ながらも増加しているほか、住宅投資は下げ止まっている。一方、個人消費は、耐久消費財を中心に震災の影響がみられている。公共投資は減少している。

こうした中で、生産は強弱まちまちの動きであるが、一部で震災に伴う代替生産等の動きもみられている。雇用環境は、改善の動きがみられており、厳しさの程度は幾分和らいでいる。

金融面では、預金が引続き前年を上回った一方、貸出は前年を下回った。貸出約定平均金利は低水準で推移した。

II. 実体経済

1. 最終需要項目別動向

(1) **個人消費：耐久消費財を中心に震災の影響がみられている。**

2011 年 4 月の百貨店・スーパー等主要大型店の売上高は、学生服やバーゲン品等一部商品に動意がうかがわれたものの、引続き身の回り品や宝飾品等が不振であったことから、前年を下回った（前年比＜同旭川地域＞：△2.1%＜△1.4%＞、2011/1～3 月△3.4%＜△3.4%＞）。減少幅は 3 月（前年比：△3.9%）に比較し縮小した。

新車登録台数（含む軽乗用車）は、震災の影響による納車の遅れから 3 月に 1990 年の統計開始以来最大の減少（前年比：△34.3%）となった後、4 月はそれを更に上回る極めて大幅な減少となった（前年比：△61.4%、2011/1～3 月△23.0%）。

※ 道北地域とは、上川・宗谷・オホーツク総合振興局管内。

4 月の貨物輸送量は、砂糖、馬鈴しょ、玉ねぎ等食料品や水産物の減少を主因に前年を下回った（前年比：△9.3%、2011/1～3 月△5.8%）。

4 月の空港（旭川、稚内、女満別、紋別）利用客数は、引続き大幅に減少した（前年比：4 月△24.9%＜旭川空港△29.1%＞、3 月△28.2%＜旭川空港△32.8%＞、2011/1～3 月△15.4%＜同△18.5%＞）。4 月の旭川空港の国際チャーター便は運航実績がなかった（前年同月：7 便）。5 月は 1 便（前年同月：9 便）となった。

4 月の電力消費量は、産業用、民生用ともに減少し、全体でも前年を下回った（前年比：△3.4%、2011/1～3 月+0.3%）。

4 月の旭山動物園入園者数は減少した。減少幅（前年比：△3.0%）は 3 月（前年比：△34.7%）に比較し大幅に縮小した。ただし、5 月の入園者数は再び大幅に減少した（前年比：△23.5%）。

(2) 公共投資：減少している。

公共工事請負金額（上川・宗谷・オホーツク総合振興局管内）は 3 月に前年を大幅に上回った後、4 月は前年を再び下回った（前年比：△12.1%、2011/1～3 月+35.6%）。

(3) 設備投資：低水準ながらも増加している。

道北地域の「企業短期経済観測調査」（2011 年 3 月調査）における 2010 年度設備投資計画は、12 月調査比若干下方修正されたものの、前年度を 11.1%上回っている。今回初めて計数が利用可能となる 2011 年度設備投資計画は、△18.6%を見込んでいる（これは、過去 5 年間の当初設備投資計画前年比中で 2 番目に高い数字。ちなみに、この段階では計画未策定先が少なくないため、当初計画前年比は低めに出る傾向）。

4 月の主要 4 市（旭川、北見、網走、稚内）の非居住用建築確認申請（床面積）をみると、旭川・稚内市で前年同月を下回ったものの、北見・網走市で前年を上回ったことから、全体でも前年を上回った（前年比：+15.3%＜旭川市△21.0%＞、2011/1～3 月+36.8%＜同△10.9%＞）。

(4) 住宅投資：下げ止まっている。

4月の主要4市（旭川、北見、網走、稚内）の居住用建築確認申請（床面積）をみると、旭川・稚内市で前年を下回ったものの、北見・網走市で前年を上回り、全体でも5か月連続して前年を上回った（前年比：+9.0%＜旭川市△9.8%＞、2011/1～3月+10.0%＜同△0.1%＞）。

2. 業種別動向

（第一次産業）

農作物の生育状況（6月1日現在）をみると、馬鈴しょ、たまねぎ、てん菜などの畑作が低温や断続的な降雨の影響から植え付け・移植作業が大幅に遅れ、生育も遅れている。水稻も移植作業が平年よりやや遅れている。

4月のオホーツク漁業（稚内、枝幸、網走、紋別）をみると、ほっけ、すけそうの減少を主因に、数量・金額共に前年を下回った（数量前年比：△0.8%、金額前年比：△12.2%、2011/1～3月数量前年比：△51.0%、金額前年比：△20.5%）。

4月の生乳出荷量は、前年を若干下回った（前年比：△0.1%、2011/1～3月△0.2%）。

（製造業）

4月の製材出荷量（速報値）は、針葉樹が道内向けの増加から増加したものの、広葉樹が減少したことから、前年を若干下回った（前年比：△0.8%、2011/1～3月0.5%）。

普通合板の出荷量は、道内向け出荷の増加を主因に前年を上回った（2011/3月前年比：+8.1%、2011/1～3月14.5%）。なお、被災地における仮設住宅向け需要や東北に立地する同業他社の工場被災に伴う代替需要の強まりから、一部で増産の動きがみられている。

紙・パルプの出荷量は、東北に立地する工場被災に伴う一部製品の増産を主因に、前年を大幅に上回った。

電子部品関連は、部材調達のボトルネックは次第に解消しているが、高機能商品への需要シフトの動き等から生産が減少している。

3. 雇用・倒産動向

4月の常用新規求人数（旭川、稚内、北見、網走）は、網走地区で前年を下

回ったものの、その他の地区で前年を上回り、全体でも前年を上回った（4 地区合計前年同月比：+2.2%＜旭川地区+1.1%＞、2011/1～3 月+10.2%＜同+12.7%＞）。4 月の有効求人倍率（常用）は、全ての地区で前年を上回った。

4 月の倒産件数は 7 件、負債総額は 15 億円となった（2011/1～3 月中件数：21 件＜前年同期比：+61.5%＞、同負債総額：33 億円＜前年同期比：△2.0%＞）。

Ⅲ. 金融動向

4 月末の金融機関預金残高は、前年を上回った（表面預金残高前年比：+2.5%、前月比+1.9%）。

4 月末の金融機関貸出残高は、前年を下回った（貸出残高前年比：△0.9%、前月比△1.9%）。

4 月末の旭川市内金融機関の貸出約定平均金利（総合）は、低水準で推移した（1.961%、前月比：+0.016%ポイント）。

4 月に日本銀行が管内で受入れた銀行券は 83 億円と前年（83 億円）と同額となった。一方、払出した銀行券は 135 億円と前年（167 億円）を 32 億円下回った。この結果、払超額は 52 億円となった（前年は 84 億円の払超）。5 月の受入れは 150 億円（前年 156 億円）、払出しは 90 億円（前年 88 億円）となった結果、60 億円の受超となった（前年は 68 億円の受超）。

以 上

＜本件に関するお問合せ先＞

日本銀行旭川事務所 電話 0166-23-3181

ホームページ <http://www3.boj.or.jp/asahikawa/>

道 北 主 要 経 済 指 標

P=速報値 r=修正値

		数量・金額 2011/4月 (合板は3月)	前年同期・月比(%)				備 考 (資料出所等)
			2010/10~12	2011/1~3	2011/3	2011/4	
漁業水揚	数量(千トン)	10	4.1	△51.0	△42.2	△0.8	稚内・紋別・網走・枝幸港
	金額(百万円)	1,070	55.4	△20.5	△2.3	△12.2	
生乳	出荷(トン)	84,884	△1.4	△0.2	+0.0	△0.1	ホクレン旭川・稚内・北見支所
製材	生産(千m ³)	P 36	3.2	△0.7	△6.1	4.1	上川・オホーツク総合振興局林務課
	うち針葉樹	34	4.1	0.5	△5.0	4.9	
	広葉樹	2	△10.8	△17.1	△21.9	△6.6	
	出荷(千m ³)	P 34	4.8	0.5	△3.7	△0.8	
	うち針葉樹	32	5.3	1.6	△2.7	0.8	
	広葉樹	2	△2.2	△13.1	△15.7	△18.4	
	在庫(千m ³)	P 36	※1 △16.8	P ※2 △15.9	P △15.9	P △13.7	
	生産(千m ³)	4,901	△12.7	8.4	9.8	n.a.	
	出荷(千m ³)	4,260	△12.0	14.5	8.1	n.a.	
合板	在庫(千m ³)	5,140	※1 △11.8	※2 △22.1	△22.1	n.a.	
建設	公共工事請負額(百万円)	24,194	△33.8	35.6	55.9	△12.1	北海道建設業信用保証(株)
	うち上川	8,201	△35.6	5.2	23.6	△49.7	
	宗谷	2,587	△21.5	2.0倍	93.4	△2.6	
	オホーツク	13,406	△36.1	55.9	91.8	56.4	
	確認申請床面積(千m ²)	35	△16.8	22.9	7.1	11.6	旭川・稚内・網走・北見市
	うち居住用	20	△1.2	10.0	9.9	9.0	
	非居住用	15	△47.7	36.8	5.2	15.3	
	旭川市確認申請床面積(千m ²)	18	△14.6	△5.5	△39.3	△13.4	旭川市
	旭川市確認申請住宅戸数(戸)	131	△10.7	16.7	△20.0	△7.1	
消費費	大型店売上高(百万円)	4,702	△1.0	△3.4	△3.9	△2.1	日本銀行旭川事務所
	新車登録台数(台)	1,246	△20.9	△23.0	△34.3	△61.4	自販連
	うち乗用車	1,003	△23.7	△25.3	△38.1	△62.9	旭川・北見支部
	空港旅客数(人)	89,805	△5.6	△15.4	△28.2	△24.9	旭川・稚内・女満別・紋別空港
貨物	貨物輸送量(千トン)	422	△10.6	△5.8	△10.2	△9.3	日本銀行旭川事務所
電力	電力消費量(千KWH)	460,530	△0.3	0.3	△0.8	△3.4	北海道電力

注1) 数量・金額の合計は四捨五入の関係上一致しないことがある。

注2) 道北：2010年4月以降より上川、宗谷、オホーツク総合振興局管内（2010/3月以前は、旧上川、宗谷、網走支庁管内）。

※1 2010/12月末前年同月比。

※2 2011/3月末前年同月比。

		数量・金額 2011/4月	前年同期・月比（％）				備 考 (資料出所等)
			2010/10～12	2011/1～3	2011/3	2011/4	
雇 用	常用新規求人数（人）	3,120	8.6	10.2	9.7	2.2	旭川・稚内・北見・網走公 共 職 業 安 定 所
	旭川	1,621	13.4	12.7	17.7	1.1	
	稚内	288	△26.8	△ 1.5	△34.0	21.0	
	北見・網走合計	1,211	9.7	9.4	10.0	△ 0.2	
倒 産	件数（件）	7	△ 6.7	61.5	△37.5	△12.5	帝国データバンク 旭 川 ・ 北 見 支 店
	金額（百万円）	1,491	△66.2	△ 2.0	△88.9	△13.2	
金 融	手形交換高(百万円)	42,553	△ 1.1	△ 4.0	△15.6	△22.5	札 幌 銀 行 協 会 (道北7手形交換所分)
	取引停止処分（枚）	2	2.3倍	3.0倍	4.3倍	※3 —	
	管内店舗表面預金 (末残、億円)	35,430	※1 2.2	※2 2.2	2.2	2.5	日 本 銀 行 旭 川 事 務 所
	管内店舗貸出金 (末残、億円)	14,864	0.2	△ 1.5	△ 1.5	△ 0.9	
	旭川市内銀行等貸出約 定平均金利 (%)	総合	※4 1.967 (△0.026)	※5 1.945 (△0.015)	※6 △0.015	※6 0.016	
		短期	1.596 (△0.046)	1.573 (△0.012)	△0.012	0.041	
		長期	2.098 (△0.014)	2.072 (△0.015)	△0.015	△0.004	
	銀行券受入高(百万円)	8,338 2011/5月：14,991	△ 3.0	△14.6	△20.9	0.2	
	払出高(百万円)	13,452 2011/5月：9,000	11.4	0.7	6.5	△19.6	

※1 2010/12月末前年同月比。

※2 2011/3月末前年同月比。

※3 2010/4月の取引停止処分枚数は0

※4 2010/12月末金利水準、（ ）内は前月比増減（△）ポイント。

※5 2011/3月末金利水準、（ ）内は前月比増減（△）ポイント。

※6 前月比増減（△）ポイント。

○有効求人倍率（常用）

（ ）内は前年

年/月	旭 川		稚 内		北 見		網 走	
		倍		倍		倍		倍
2010/ 5	0.38	(0.33)	0.44	(0.48)	0.49	(0.32)	0.52	(0.42)
6	0.41	(0.32)	0.52	(0.58)	0.52	(0.35)	0.53	(0.44)
7	0.45	(0.34)	0.51	(0.57)	0.60	(0.40)	0.58	(0.44)
8	0.46	(0.36)	0.55	(0.60)	0.64	(0.43)	0.62	(0.51)
9	0.52	(0.39)	0.52	(0.69)	0.66	(0.51)	0.66	(0.52)
10	0.50	(0.39)	0.47	(0.66)	0.65	(0.52)	0.65	(0.51)
11	0.50	(0.39)	0.48	(0.59)	0.62	(0.53)	0.59	(0.46)
12	0.48	(0.35)	0.41	(0.54)	0.60	(0.51)	0.56	(0.45)
2011/ 1	0.49	(0.38)	0.51	(0.49)	0.64	(0.55)	0.60	(0.43)
2	0.51	(0.41)	0.61	(0.57)	0.64	(0.59)	0.62	(0.43)
3	0.53	(0.42)	0.53	(0.56)	0.64	(0.57)	0.63	(0.50)
4	0.47	(0.39)	0.48	(0.44)	0.54	(0.48)	0.55	(0.51)

公共職業安定所調べ